

化学装置小委員会の紹介

目的：

化学プラントの装置材料に発生した実際の事例について、委員会内で議論して、現象の解明や対策について議論する。この機会を通して、情報交換や相互の技術力の向上を図る。合わせて人的なネットワークの構築を図る。また、重要な資料を共同で検討し、その内容の理解を図る。

構成：敬称略

委員長：中原（旭化成ケミカルズ）

コメンテータ：柴田（大阪大名誉教授）、今川（東レOB）、鈴木（味の素OB）、高谷（兵庫工試OB）、

委員：磯本（広大）、井上（大阪府大）、大津、宮澤（三菱化学）、松岡、中川（三井化学）、平山、石、川田（ダイキン工業）、福田、大沼（三菱ガス化学）、大西、矢野（住友化学）、鳥羽（出光興産）、大西、遠藤、卯辰（JX日鉱日石）、轟、今倉、林、岡本（トクヤマ）、村上、栗原（旭化成）、大原、根本（クレハ）

化学装置小委員会活動内容

- 委員会を年4回大阪で開催
 - Q&A、事例検討、共同検討を行なう
- 学会の春の大会で課題セッション企画、開催
- MTI等海外との情報交換
- 隔年で腐食防食シンポジウムを企画、開催

No.	テーマ	年
148	保温材下腐食	2004
156	配管の腐食とその防止	2006
163	化学プラントでの事例情報の活用	2008
173	化学プラントでの材料損傷事例	2011
178	プラントの老朽化とその対応	2013
184	化学プラントの材料損傷防止のための材料技術の役割	2015

- 会員制のホームページを作り、情報の共有化を図る